

## 氷のホテルに火災報知器 - 西日本防災システム

2013 11 16

スウェーデン北部で毎年、冬の間だけに作られる**氷のホテル**に、今年は**火災報知器**が設置されることになったようです。ホテル広報が14日、発表したそうです。

北極圏のユッカスヤルビに作られるこのホテルは、当局の指導を受けて、宿泊客の安全を確保するために火災報知器を設置することにしたそうです。

広報担当のかたは、当初は少し驚いたけれど、枕や寝袋、トナカイの毛皮といった可燃物もたくさんあるので、というのが設置理由だそうです。「お客様の安全が最も重要ですので、当局の指導に従います」ともおっしゃっています。

ホテル営業期間は**12月6日**から**4月13日**までで、宿泊料金はシングルが1900クローナ(約2万9000円)、最高級のスイートで7500クローナ(約11万3000円)だそうです。マイナス8度まで下がる寒さの中、幻想的な氷のベッドで眠ることが出来るため、世界各地から旅行者が訪れています。  
”氷のベッドで眠る” 電気毛布上下 強の寒がりのわたくしにはとうてい考えられない状況です。ハイ!



西日本防災システム  
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

